



18歳成人へ向けて

校長 大石 光宏

先週末に、3日間の1学期期末考査が終了しました。生徒たちもほっとしているところです。定期考査の有無にかかわらず授業の様子を見に校内をまわりますと、どの学年の生徒も落ち着いた学習態度です。また、給食後の休み時間には、学習する生徒や友人と談笑したり、図書室で本(漫画を含む)を読んでいる姿、校庭でサッカー等ボールを活用して遊ぶ姿があります。そのような様子は、日常のまだ子供っぽさのある中学生の姿です。

先日、成人年齢を20歳から18歳に引き下げる改正民法が成立しました。大人と子どもの線引きが変わります。施行は、2022年4月(今から4年後)からですが、現在も2年前より選挙権年齢が18歳に引き下げられています。諸外国でも18歳を成人とする国も多いようです(諸外国における成人年齢等の調査より)。この先、15歳で中学校を卒業し、高校3年生で成人として認められるようになります。学校においては、平成33年から完全実施されます新学習指導要領(中学校教育を実践していくための基本となるもの)の特別活動・学級活動の中に、「社会参画意識の醸成や勤労観・職業観の形成」の項目というのがあります。そこに「社会の一員としての自覚や責任をもち、社会生活を営む上で必要なマナーやルール、働くことや社会に貢献することについて考えて行動すること」と記述されています。この文は、新しく入ってきました。

7月に入り、校内では9月実施予定の生徒会役員選挙の準備を始めていきます。最近の傾向としては、立候補をする生徒の減少があります。全校生徒の代表の活動ではありますので、費やされる時間的なことを考え、立候補を見送る生徒もいるようです。それでも、例年、定員8人を超える立候補者が出ます。当日は、投票意識を持たせるために、練馬区選挙管理委員会から投票箱をお借りする予定です。また、1・2年生は、校外学習が予定されています。特に、2年生は本校の特色であるボラティア学習を約30箇所に分かれて学ばせて頂きます。様々なボラティアの取組の経験は、社会参画に関わる学びも得る機会となります。これらの取組は、まさに社会の一員としての自覚や責任をもって、社会に貢献することを考え行動に移すことにつながります。

まもなく夏季休業が始まります。夏季休業中は、3年生は自らの進路決定に向け、より具体的な勤労・職業観を意識する機会です。1・2年生は、9月に行われる校外学習の事前学習に各自で取り組みます。子どもらしさが残る中学生にも社会貢献の意識は必要で、自分で何ができるかという、主体的な社会参画意識を持てるようになることが重要と考えています。そのためにはやはり、自分で学ぼうとする教育、学校づくりを進めていかねばならないと感じています。1学期の本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

人権講演会

6月6日(水)人権講演会(1年)が行われました。練馬区人権擁護委員の方々の協力により、本日は、弁護士角藤 和久様にご来校いただき、講演していただきました。前半は「いじめ」について、視聴覚映像から学びました。後半は、角藤さん専門分野である法律の視点から、人権は憲法で守られている。何が人権侵害なのか。侵害とは、いじめって何だろう。と考え続けていくことが大切である。とお話をいただきました。



自転車安全教室

6月7日(木)梅雨の晴れ間の中、練馬警察署交通課、ワイルドスタントチームの方々に来校していただき、交通事故をスタントマンが再現する「スケアード・ストレート方式」を用いた自転車安全教室を開催しました。交通事故を再現することで、自転車のルール違反がいかに危険であるかを視覚的に理解できるとともに、命の大切さを考える内容となりました。



車いす体験～障害者の方との交流授業

6月14日(木)、21日(木)2年生は障害理解学習に取り組みました。この体験学習活動は、本校の取り組みの特色であり、歴史があります。車椅子体験では、段差や地面の状態によって車椅子の操作が困難なこと学びました。その他、障害者の方々へ直接質問するなど意見交換しました。21日の学習の最後に、車椅子のピアニストとして活躍しているゲストの方と音楽科の清水先生が連弾をし、素晴らしい演奏を披露してくれ、会場は拍手で温かい雰囲気に包まれました。



校区別協議会

6月22日(金)開進第二中学校を会場に、学校内の小学校の先生方が来校し、授業公開および協議会を行いました。協議会では、4つの分科会に分かれ、小中における教員同士の交流を図り、9年間を見据えた教育実践へとつなげるための充実した話し合いが展開されました。



学校評議員会

6月26日(火)第1回学校評議員会を開催しました。学校評議員制度は、学校が保護者や地域住民等の信頼に応え、家庭や地域と連携協力して一体となって子どもたちの健やかな成長を図っていく観点から、より一層地域に開かれた学校づくりを推進していくための組織です。8名の学校評議員が来校し、授業の様子や施設等を見学していただきました。



7月の主な予定

7月 2日(月) 全校朝礼
オーケストラ鑑賞教室(2年)
4日(水) 難聴学級 全体グループ
5日(木) 都学力調査(2年)
進路講演会
難聴学級 校内グループ
6日(金) 各種委員会
9日(月) 生徒朝礼
難聴学級 学校見学会
11日(水) 中央委員会
難聴学級 小中交流会
12日(木) 難聴学級 校内グループ
14日(土) 道徳授業地区公開講座
臨海学校保護者会(1年)

18日(水) 避難訓練
難聴学級 全体グループ
19日(木) 大掃除
20日(金) 終業式
21日(土) 夏季休業日(始)
22日(日)～29日(日)
練馬区生徒海外派遣(オーストラリア)
23日(月) 三者面談、補充教室(始)
26日(月)～27(金)
学力補充教室
30日(月) 臨海学校事前検診(1年)

8月2日(木)～5日(日)
下田臨海学校・下田(1年)

※9月1日(金)始業式 各学年だよりを見て、宿題や提出物の忘れ物をしないようにしましょう